個人 1

受 令和 5 年 8 月 25 日 付 午前・午後 9 時 0 0 分

一般質問(代表 個人)通告書

令和5年8月25日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 櫻 井 直 樹

尾張旭市議会会議規則第50条第1項の規定により9月定例会において別 紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

- 1 質問事項 ____2 件
- 2 質問方法

	1回目 一括質問、一括答弁
	再質問以降 質問事項(大項目)ごとに一問一答
0	1回目から 質問事項(大項目)ごとに一問一答

___ 選択する方法に○を付す。



別紙

質問事項

中学生の避難所運営訓練について

No. 1

中学生が主体となった避難所運営訓練は、全国各地で行われ、参加した中学生の意識が、「助けられる人」から「助ける人」へと変容する機会をもたらしています。また、中学生が、他者から大切にされ、認めてもらう経験を通して、達成感や喜び、感謝する心など、様々なポジティブ感情を抱き、人として成長していく機会になると言われています。

そこで、中学生の避難所運営訓練について、以下の3点について答弁を求めます。

(1) 中学校における防災訓練について

中学校では、地震や火災における避難訓練は実施されますが、防災訓練は、あまり実施されていません。

要

そこで、巨大地震や風水害などの災害に対する中学校の防災訓練について、その現状を伺います。

(2) 中学生の避難所運営訓練について

中学生に避難所運営訓練を経験させることは、中学生の災害対応資質の向上につながり、将来の地域防災力の強化にもつながると考えられます。

そこで、中学生に避難所運営訓練をさせることについて、市の考え方を 伺います。

(3) 地域防災活動と中学生の関わりについて

巨大地震が、小中学生の在校中に発生した場合には、児童生徒は、保護者による引取りが行われ、保護者と一緒に下校します。地域に戻った中学生は、災害時における共助の担い手となり、地域防災活動の一員として十分に活躍できると考えます。

そこで、地域防災活動と中学生の関わりについて、市の考えを伺います。

旨

別紙

質問事項

健康マージャンの普及について

No. 2

健康マージャンは、「賭けない、飲まない、吸わない」の3ないを合い言葉に、高齢者や女性の間で、全国的な広がりを見せています。高齢者の外出機会を促進し、指先を動かしながら頭を使うため脳の活性化につながり、人とのコミュニケーションも図れることから認知症予防にも効果があると言われています。

また、健康マージャンは、全国健康福祉祭(ねんりんピック)の文化交流 種目に採用されており、全国の自治体でも取り入れている所が増えていま す。

そこで、健康マージャンの普及について、以下の3点について答弁を求めます。

要

(1) 本市における健康マージャンの現状について

市内ではシニアクラブや校区社協の活動に、健康マージャンを取り入れている地区があります。そこで、道具の貸出しや場所の提供など、どのように健康マージャンが行われているのか伺います。

旨

(2) 健康マージャンについての市の考え方について

本市では、健康都市としての取組として、高齢者の健康増進や健康維持にも取り組んでいます。健康都市としての活動内容に健康マージャンを取り入れることについて、市の考え方を伺います。

(3) 健康マージャンの普及活動について

様々な面で健康づくりに効果的とされている健康マージャンについて、 場所や道具の提供、教室の開催、大会の開催など、健康マージャンの普及 活動について市としての取組を伺います。